

今日のトピック 2018年10月の注目イベント 米中間選挙まで1カ月。トランプ大統領の圧力に注目

- 米中間選挙が11月6日に実施されます。トランプ大統領は、中国や欧州、カナダ、日本への通商交渉やイラン、北朝鮮等への安全保障上の圧力を一段と強めることが予想されます。
- 10月は7-9月期の実質GDP成長率に注目が集まりそうです。19日が中国で前年同期比+6.6%（前期同+6.7%）で緩やかに低下、26日が米国で前期比年率+2.9%（同+4.4%）と前期の反動で低下するも高成長を維持、30日がユーロ圏で前期比+0.4%（同+0.4%）と変わらず、と予想されます。
- 多くの先進国・新興国で金融政策決定会合が開催されます。新興国ではインドが8月に続き追加利上げ（6.50%⇒6.75%）に踏み切る見通しです。
- ブラジルでは7日に大統領選挙が開催されます。過半数の得票者がいない場合は、上位2名による決選投票が10月28日に実施されます。

【各国・地域の経済指標、金融政策決定会合等イベントの予定（2018年10月）】

米国	欧州	中国・アジア・その他	日本
1日:9月ISM製造業景況指数 3日:9月ISM非製造業景況指数 5日:9月雇用統計 10日:9月生産者物価指数(PPI)	2日:ユーロ圏8月PPI 3日:ユーロ圏8月小売売上高 8日:ドイツ8月鉱工業生産 9日:ドイツ8月貿易収支	1-7日:中国国慶節 2日:豪州金融政策決定会合 4日:メキシコ金融政策決定会合 5日:インド金融政策決定会合 7日:ブラジル大統領選挙(決選投票は10/28) 、中国9月外貨準備高	1日:9月調査日銀短観、内閣改造・自民党人事(観測) 5日:8月家計調査、8月景気先行CI指数・景気一致CI指数、8月毎月勤労統計 9日:8月国際収支、9月景気ウォッチャー 10日:8月機械受注
11日:9月消費者物価指数(CPI) 12日:10月ミシガン大学消費者センチメント指数(速報) 15日:9月小売売上高 16日:9月鉱工業生産 17日:9月住宅着工件数 18日:9月景気先行指数 中旬:為替報告書公表	12日:ユーロ圏8月鉱工業生産 16日:ユーロ圏8月貿易収支 18日:欧州連合(EU)首脳会談	12日:中国9月貿易収支 18日:豪州9月雇用統計 19日:中国7-9月期GDP 、中国9月鉱工業生産・小売売上高・固定資産投資 20日:中国9月70都市住宅価格指数	11日:9月東京オフィス空室率 18日:9月貿易収支 19日:9月全国CPI
24日:バージョンブック 、9月新築住宅販売件数 26日:7-9月期GDP 29日:9月個人消費、所得、PCE(個人消費支出)コア・デフレター 30日:10月消費者信頼感指数 10月中:国際通貨基金(IMF)世界経済見通し	23日:ユーロ圏10月消費者信頼感指数 24日:ユーロ圏10月製造業PMI 25日:欧州中央銀行(ECB)理事会 、ドイツ10月IFO企業景況感指数 30日:ユーロ圏7-9月期GDP 、ドイツ10月CPI、ドイツ10月失業率 31日:ユーロ圏10月CPI	23日:インドネシア金融政策決定会合 25日:トルコ金融政策決定会合 、 韓国7-9月期GDP 30日:メキシコ7-9月期GDP 31日:ブラジル金融政策決定会合 、 台湾7-9月期GDP 、中国10月製造業・非製造業PMI	22日:8月全産業活動指数 23-24日:安倍首相が訪中(観測) 24日:10月日経日本製造業PMI 26日:10月東京都都区部CPI 29日:9月小売業販売額 30日:9月失業率、9月有効求人倍率 30-31日:金融政策決定会合 31日:9月鉱工業生産、9月住宅着工件数

(注) 2018年9月26日現在。日付は現地時間。(出所) 各種報道等より三井住友アセットマネジメント作成

ここも
チェック!

2018年9月21日 **インドの経済・市場動向（2018年9月後半）**
2018年9月20日 **ブラジルの金融政策は現状維持（2018年9月）**

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。